

電源多様化へ、水力発電所の取得について

リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：眞邊 勝仁）は、本日、当社グループにおける電源多様化の一環として、赤芝水力発電株式会社（以下、赤芝水力発電所）の株式を取得しましたのでお知らせいたします。

赤芝水力発電所は、赤芝発電所（5,200kW）がダム式発電所として建設された後、第二赤芝発電所（6,000kW）が増設され、現在、合計11,200kWの発電出力を有しています。同発電所は一級河川荒川水系（山形県・新潟県）の豊富な水量を用いることで年間を通じて安定的な電力を地域の工場へ供給しており、地域で全量消費される地産地消型の重要な電源となっています。

当社は、これまで再生可能エネルギー発電所の内、太陽光発電所、風力発電所を主に開発・取得してきましたが、今回、相対的に安定した電力供給が可能な水力発電所を取得することになり、当社の再生エネルギー事業運営上、非常に意義のあるものと考えております。また、これまで培ってきた再生可能エネルギー発電所の開発、プロジェクトファイナンスを含む資金調達、商業運転中の発電所運営・保守管理等の経験と赤芝水力発電所が有する固有のデータを活かし、安定的な電力供給と環境価値の創出を行うと同時に、これらのノウハウを活かし今後の水力発電事業の拡大を目指します。

当社は、今後も再生可能エネルギー事業の拡大を通じてCO₂削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



すべての人をエネルギーの主人公に。

【赤芝水力発電所の概要】

会社名	赤芝発電所	赤芝第二発電所
所在地	山形県西置賜郡小国町大字玉川時巢澤 962-1 地先	
稼働日	1954 年 9 月	1990 年 6 月
最大出力	5,200kW	6,000kW
最大使用水量	30 m ³ /sec	40 m ³ /sec
河川名	一級河川荒川水系荒川	
発電形式	ダム式水力発電	
ダム型式	重力式コンクリートダム	
堤高	31.8 m	
堤頂長	57.3 m	
堤体積	約 15,000 m ³	

【赤芝水力発電株式会社の概要】

本社所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 2 番 8 号
資本金	950 万円
主要株主	リニューアブル・ジャパン株式会社
電力供給先	山形県西置賜郡小国町内工場他

以上

すべての人をエネルギーの主人公に。